

語りの会 ぼてふり 第十五回公演

日時 令和元年九月二十六日(木)

昼の部 午後二時半開演(二時開場)

夜の部 午後六時半開演(六時開場)

場所 深川江戸資料館・小劇場

入場料 二〇〇〇円

海野弘・作 江戸よ語れより

茶碗屋敷由来

神谷 尚武

金が万事の世の中、たった一つの茶碗を巡って、江戸に暮らす人々の中に人情あふれる話が…。一方、賄賂政治が横行する中、欲と欲とがぶつかりあつて…。

俗曲・端唄・江戸の彩り・ 松山うめ吉

日本髪と三味線が似合う俗曲師として人気のうめ吉さんは、高座をホームグラウンドにCD制作や、日本だけでなく海外でのライブ活動などに活躍中です。今回も会場一杯に江戸情緒を醸し出してくれます。

休憩

菊池寛・作

恩讐の彼方に

野間 脩平

「恩讐の彼方に」は、九州、大分耶馬溪「青の洞門伝説」をモデルに、菊池寛が大正八年に発表した、短編小説である。トンネル堀の実話に、復讐物語を書き加えた創作であり、テーマ小説の創始者たる菊池寛の作品の中でも屈指の傑作と言われている。

宮部みゆき・作 幻色江戸ごよみより

だるま猫

内藤 和美

一昨年の今頃には、楽しい気分であっていた。一年もたてば、けっこう一人前の顔をして、足場から足場を飛び歩くことができるようになっていたのだらう、と。そうして…文次は…。

新しい時代を迎えて

「語りの会 ぼてふり」公演は、十五回目を迎えます。これもひとえに、ご支援くださった皆様のあたたかいお気持ちのたまものと、心より感謝しております。本当にありがとうございます。

元号が「令和」と改まって初めての「ぼてふり公演」ですが、これを機に、さらに素晴らしい語りの会にしてゆきたいと一同張り切っております。どうぞ期待ください。私たちは、大江戸八百八町の中で活躍した「ぼてふり」を原点に、「語りのぼてふり」を目指しています。

ピチピチとした生きの良い魚やみずみずしい新鮮な野菜など、旬の素材を天秤棒で勢いよくかつぎ、町の人々に届けていた「ぼてふり」たち。あの心意気です。

活動を始めてから十五年目を迎え、さらに発展してゆけたらと張り切っています。どうか末永く、そしてあたたかく、ご支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

神谷 尚武

CM、司会、ラ・テ番組など、フリーナレーターとして活動。ラジオNIKKKI「赤坂朗読サロン」講師を1995年から2017年まで勤めた。現在、朗読の稽古所「江戸ふれあい塾」を主宰。また池波正太郎・作鬼平犯科帳・剣客商売・仕掛人・藤枝梅安をはじめ、藤沢周平、佐江衆一、平岩弓枝、山本一力など、時代小説のCDを録音。舞台でも「古賀政男物語」、江戸時代物の読み語りに意欲的に取り組んでいる。

内藤 和美

故今福祝氏にアナウンスメント、故高橋博氏・故山内雅人氏に朗読、故小金井芦州氏に講談を学ぶ。アナウンスアカデミー、Kプロを経て、現在「話芸集団ふれさんぼうず」に所属。定期公演のほか「ハートストリングス」と朗読の会「は76回を数える。Jテレ」とおかし朗読会」出演。木母寺「梅若忌」に作品「隅田川」を奉納。「西澤實の朗読の教科書」付属CDに朗読者として参加。これまでの朗読作品の中から紹介「清経」「敦盛」「黒衣」etc

野間 脩平

元フジテレビ、アナウンス室長。「3時のあなた」、「スター千一夜」等の番組司会や、ニュースを担当。現在、フリー・アナウンサーとして、朗読、ナレーション等の講師を務め、後進の指導に当たっている。池波正太郎、山本周五郎など、「時代小説」の朗読を中心に活動。朗読講座「銀座寺子屋」主宰。

松山うめ吉

岡山県倉敷市生まれ、初代くらしき観光大使。平成2年長唄を始める。平成3年国立劇場寄席囃子研修生第8期生。平成5年社団法人落語芸術協会に入会。平成8年松山さくらに端唄・俗曲を師事。平成11年俗曲師・松山うめ吉として活動開始。平成12年寄席の色ものとして高座デビュー。平成13年CD「お国めぐり」発表。平成23年 福武文化奨励賞受賞。寄席のほかCD制作やライブ、海外でも活動している。

企画・制作 語りの会 ぼてふり

連絡・お問い合わせ (電話・FAX)

神谷 尚武 〇四二一七二五〇四六五一

〇九〇一七七八一一〇八

内藤 和美 〇四二一五九三三三七一八

松山うめ吉 〇三一五九三〇一三二〇六

(サトウ企画)

事務局(神橋) 〇三一一三三七一九三〇七

E-mail nqh11168@nifty.com

会場

江東区深川江戸資料館

〒135-0021

東京都江東区白河1-3-28

TEL 03-3630-8625

交通機関

地下鉄大江戸線

清澄白河駅下車(徒歩3分)

地下鉄半蔵門線

清澄白河駅下車(徒歩3分)

